

各委員会からの報告

文化委員会～活動状況報告～

身体障害者施設協会文化委員会では、毎年恒例となりました、ステージ発表会と作品展示・販売会の開催に向けて、第一回目の実行委員会を7月5日に開催いたしました。今年度は委員長を含めて9名の新任委員のため、昨年から引き続いての委員さんに確認しながら役割及び年間の流れの確認を行いました。

第22回ステージ発表会については、昨年同様に「藤沢市太陽の家 体育館」にて11月18日(土)に開催することになりました。また、ゲストについても毎年恒例の「けい太とこう太(K&K)」にお願いすることになりました。今後は、発表内容等の検討を各施設にお願いし、第2回目の実行委員会を9月8日(金)に会場となる「太陽の家 体育館」で実施いたします。

続いて、作品展示・販売会ですが県民センターの耐震工事の関係により、例年より約2か月遅い3月5日～7日の3日間の開催予定です。例年より期間が短いため、会場のスケジュールにキャンセルが出た場合に日程の追加を行います。

各施設の文化委員の皆様、ステージ発表会及び作品展示・販売会が素晴らしいものになりますよう、ご協力をお願いいたします。

文化委員会委員長 小田嶋 悟



体育委員会

～ローリングバレーボール大会開催に向けて～

体育委員会の活動は、ローリングバレーボール大会の開催(9月)、大会実行委員会(6月、8月、10月)の開催、審判講習会(8月)の開催が主なものですが、大会には、クラブチームも参加するため、県のローリングバレーボール協会にも協力をお願いし、協会とクラブチームからも委員を出していただき実行委員会という形をとって活動しています。



まず6月の実行委員会では、大まかな大会運営方法、予算、後援並びに助成金依頼、ボランティア、審判講習会、参加賞等について検討します。そして、後日、体育館との打ち合わせ、座間市長の大会出席並びに後援依頼(座間市、県・座間市社協等)、ボランティアの要請(神奈川県ママさんバレーボール連盟)、審判講習会への協力依頼(藤沢市太陽の家)並びに参加希望者の募集、助成金申請(神奈川県厚生文化事業団)を行います。

8月の実行委員会では、大会前日準備並びに当日の役割分担、審判講習会、購入並びに借用物品等について検討します。また、8月には、審判講習会を太陽の家の自主事業に参加させていただく形で開催し、実行委員並びにボランティアの方々に参加していただき、当日の運営・進行等に役立ててもらおうようにしています。

そして、9月に大会を開催し、10月の実行委員会において大会の反省と次年度の日程を決定しますが、近年、会場になっているスカイアリーナ座間は、毎年12月に次年度分の会場利用調整会議が行われるため、11月に利用申し込みを提出して当年度の体育委員会の仕事は終了します。

体育委員会委員長 清水 行夫

卓上競技委員会～記念すべき第50回卓上競技大会に向けて～

卓上競技大会とは、1年に一度行われる、将棋、囲碁、オセロ、連珠(五目並べ)、はさみ将棋、ダブルスオセロの6種目を、各施設を代表するご利用者がトーナメント方式で競うもので、例年100名以上の方が参加されています。

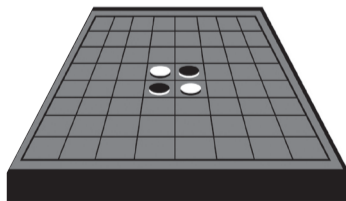
そして、参加される施設からは実行委員を出して頂き、約30名のメンバーで大会の開催に向けて実行委員会を行っています。

昨年度の卓上競技大会は、これまで会場として使用させて頂いた七沢の体育館が改修工事により使用できなくなったため、太陽の家の体育館を使用させて頂く事になり、また、参加施設の多くの実行委員



が新しい方になるなど、不安な要素も少なくありませんでしたが、出てきた課題ひとつひとつを実行委員会で検討していきました。そして、環境が変わっても参加して頂く皆

さんに競技を楽しんで頂きたい、例え一回戦で負けても敗者復活戦やフリースペースの設置などで競技の機会を作りたい、というところを大切に考えました。



当日は、いくつかの

トラブルがありましたが、実行委員一丸となって柔軟な対応ができ、大きな混乱もなく無事終了することができたと思います。ご協力、ありがとうございました。

今年度の卓上競技大会は、節目の第50回大会となります。実行委員会でも記念となる大会にしたいと活発な意見が飛び交っています。開催は12月2日(土)を予定しています。実行委員一同お待ちしておりますので、楽しみにしてください。

卓上競技委員会委員長 佐藤 伸

